

待望の新版ここに刊行

[新版]

現代の臨床補綴

歯周治療をふまえた
補綴・インプラント治療

[著]

中村 公雄
多田 純夫
藤井 康伯
森田 和子
宮前 守寛
佐々木 猛
重村 宏



[目次]

- 第1章 補綴治療を始める前に
- 第2章 補綴治療のプランニング
- 第3章 プロビジョナル・レストレーションの意義
プロビジョナル・レストレーションは補綴治療の道標
- 第4章 クラウン・マージンの位置
- 第5章 クラウンの形成
- 第6章 確実な支台築造
- 第7章 歯肉圧排と印象採得
- 第8章 削った歯面を確実にカバーするために
マイクロ歯科技工
- 第9章 試適、連結、セメント合着
- 第10章 咬合
咬頭嵌合位の確立と咬合採得
- 第11章 咬合
下顎運動と咬合面形態
- 第12章 咬合
外傷性咬合と咬合調整
- 第13章 審美補綴
審美的な形態、色調とは
- 第14章 インプラント補綴

実践を最大限に考慮しながら現代最新の補綴治療についてわかりやすく説いた、ロングセラーの最新版がついに完成。歯周補綴の設計からクラウン・ブリッジ、咬合、インプラント、審美補綴まで、診断からメンテナンスまでの考え方と具体的なテクニックを、豊富な症例・イラストを用いながらポイントを押さえて平易に解説している。臨床に補綴治療を取り入れているすべての一般開業医にお勧めしたい必携の書。

●サイズ:B5判(上製本) ●408ページ ●定価:29,400円(本体28,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

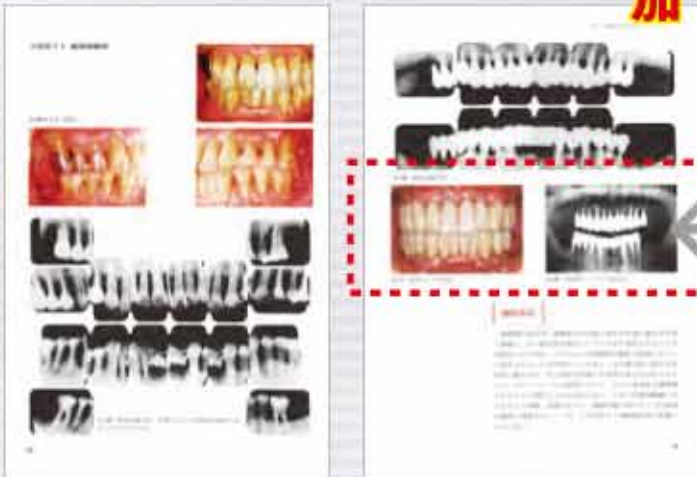
TEL 03-5842-2272 (営業) FAX 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp

補綴臨床のロングセラー、待望の最新版

旧版掲載症例の経過を追加収録

全幅フルカラーで豊富な症例を収録。新版ではさらに、旧版(1998年出版)で紹介した症例のその後の状態を更新し、より長期的な経過がわかるようになっています(一部)。

新規追加



ポイントを強調したわかりやすい文章

本書では、延々と文字が続くことはありません。要点や注意点ごとに短くまとめ、囲みで強調しているため、それぞれ詳細な解説がなされているにもかかわらず、取り組みやすく理解しやすい構成となっています。

そして、どうしても強調しきれなかった重要なポイントは、強調して短くまとめることで、読者の理解を助ける。また、重要なポイントや注意点を短くまとめることで、読者の理解を助ける。

補綴治療の基本的な考え方

補綴治療の目的は、咀嚼機能を回復し、審美的な外観を回復することである。また、咬合のバランスを整え、歯槽骨の吸収を防ぐことも重要なポイントである。

補綴治療の基本的な考え方

補綴治療の目的は、咀嚼機能を回復し、審美的な外観を回復することである。また、咬合のバランスを整え、歯槽骨の吸収を防ぐことも重要なポイントである。

また、咬合のバランスを整え、歯槽骨の吸収を防ぐことも重要なポイントである。補綴治療の目的は、咀嚼機能を回復し、審美的な外観を回復することである。

補綴治療の基本的な考え方

補綴治療の目的は、咀嚼機能を回復し、審美的な外観を回復することである。また、咬合のバランスを整え、歯槽骨の吸収を防ぐことも重要なポイントである。

豊富なイラスト&症例を用いた具体的な解説

具体的な器材紹介をまじえつつ、考え方やテクニックをイラスト・写真で詳細に紹介。実際の臨床例を提示しながらの解説は、親しみやすく実践的な内容です。



きりとり線

注文書

[新版] 現代の臨床補綴 ―歯周治療をふまえた補綴・インプラント治療―

冊注文します。

●お名前

●TEL

●FAX

●ご住所(〒)

●ご指定納入店

支店

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。